

## フットサル研究：競技特徴，歴史，Fリーグクラブの現状と課題

A study on Futsal : Focusing on features of the game , the history ,  
the present condition and the subject of the club in F league

1K06B058

指導教員 主査 志々田文明先生

小川仁幸

副査 堀野博幸先生

．はじめに

サッカー人気の影響を受けたことにより，フットサルの認知度・人気の急激な高まりをみせている．しかし，にもかかわらず，競技者の中でさえも競技の文化や歴史，F リーグが抱える諸問題への理解が必ずしも高いとはいえない．このような状態を改善するために，筆者は以下の課題を設定して研究を行うことにした．

(1) FIFA 公認のもとで行われているフットサル競技にはどのような特徴が持っているのか調査する．

(2) フットサルの起源や現在行われている競技に至るまでの経緯を調査する．

(3) 現在のF リーグクラブの財務状況や選手の待遇について調査し，クラブが抱える問題点を探り出す．

．フットサル競技の特徴

フットサルとサッカーの競技規則の比較を行い，フットサル競技としての特徴を検証した結果，(1) プレーイングエリアの狭さ(2) 1人あたりのボールタッチの頻度増加と役割の多さ(3) 試合展開の速さ(4) 激しいボディコンタクトや反則の軽減という特徴が挙げられた．

．世界のフットサル史

1933 年にウルグアイで室内サッカー初の正規のルールが作成された後に，YMCA のネットワークを通じ，ブラジルに普及し，ボール開発，組織設立に尽力した．後に FIFUSA が設立され，

世界各地で独自の室内サッカーが展開された．この動向を見たFIFAは世界戦略の1つとして室内サッカーを傘下に取り組みむことを目論み，5人制サッカーの競技規則が正式に制定され，FIFUSA はFIFA へ統合された．1994 年に5人制室内サッカーを「フットサル(Futsal)」に改称した後，競技規則の改定を繰り返し，現在のフットサルに至る．

．日本のフットサル史

日本では積雪寒冷地での冬季室内サッカーの訓練のために競技の形態を整えることが導入のきっかけとなる．JFA は1977 年に現在の日本フットサル連盟の前身「日本ミニサッカー連盟」を設立し，ミニサッカーの普及や発展のための全国的な活動が行われた．競技スポーツとしての整備が進み，全国的な普及，世界と戦うための競技力強化のためにF リーグが2007 年に開幕した．

．F リーグの現状と課題

各クラブはプロ化を検討しているが，そのプロ化の遂行，現在のプロクラブのあり方を検証すべく，「名古屋オーシャンズ」と「バルドラール浦安」の2つのクラブを例に2007 年度のクラブの財務状況・選手の待遇を調査した．名古屋は他の地域企業のスポンサーの獲得によって，収入が滞るリスクの分散が求められ，浦安は「普及費」と「人件費」への投資資金の獲得の必要性があった．そのために，入場料収入やファン

クラブ会員費等の収入拡大，つまりサポーター・ファンの獲得が必要である．これらの収入が増加はクラブの価値を高め，複数企業のスポンサー契約獲得や放映権料の増加へと結び付けることが可能である．周辺地域でのスクール事業や大会イベント等の普及活動が大きな役割を持ち，中でもスクール事業は有効的な事業であると考えられる．